

# ボラリーグ☆こうほく報告書

## ～2013～

### ボラリーグ☆こうほくとは？

ボラリーグ☆こうほくは港北区に在住、在学の中学生、高校生、大学生を対象としたボランティア活動です。活動はコースが2つあり、①子どもコースは保育園、子育てサロン、公園遊びで活動します。②高齢者コースは、地域ケアプラザで活動します。ボラリーグでは地域とのつながり、様々な人との交流ができます。

新しい



自分

発見

# 受け入れ団体一覧

施設区分	施設数	施設名称
保育園	17施設	横浜市港北保育園・横浜市大曾根保育園・横浜市南日吉保育園 横浜市菊名保育園・横浜市太尾保育園・横浜市箕輪保育園 岸根保育園・菊名愛児園・おおつな保育園・第二福沢保育センター ペガサス新横浜保育園・オハナ新羽保育園・横浜りどるぱんくわんず 日吉こども園・森のエルマー保育園・聖保育園・なあな保育園
地域ケアプラザ	6施設	新吉田地域ケアプラザ・篠原地域ケアプラザ・城郷小机地域ケアプラザ 樽町地域ケアプラザ・大豆戸地域ケアプラザ・日吉本町地域ケアプラザ
親と子のつどいの広場 地域子育て支援拠点	5団体	こんぺいとう・ひだまり・「たかたんのおうち」・びーのびーの どろっぷ
子育てサロン	19団体	はひふへほ・宮前赤ちゃん会パート2・おおそねちびサロン このゆびとーまれ・ちびたる・すぐすぐハウス・太尾っ子広場 子育てサロン・1才2才3才児の会・花の輪クラブ・手遊びと絵本 3B体操・すぐすぐまめのきひろば・とことこの会・らっこ 高田っ子育て・たんぽぽにっぽ・大きくなあれさんさんキッズ 大きくなあれぴよぴよキッズ
公園遊び	10団体	鯛が崎公園プレイパーク・6こうパーク・WAIWAI みんなの箕輪クラブ 宮前赤ちゃん会パート2公園遊び・おひさまたんけんたい・しのはランド ツチノコネット・きくなびょんびょん・公園遊びの会おるたん 新田公園で遊ぼう
託児室	1施設	あいあい

## コーディネート件数

今年度のボラリーグでは24施設、34団体に受け入れていただきました。

今年度から学生が部活動などで忙しい中でも参加できるようにすることや、より積極的な活動をしてもらえることを考え、施設、団体、日程を参加学生に選んでもらいました。

今年度のコーディネート件数は

子育てサロン・公園遊び関係 124件（うち13件中止）

保育園 37件（うち2件中止）

地域ケアプラザ 12件

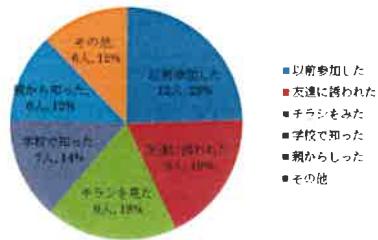
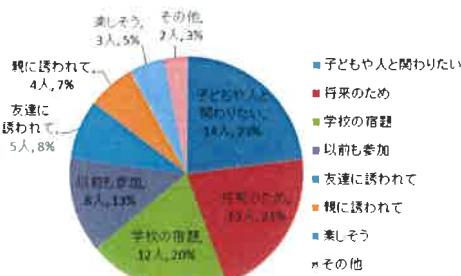
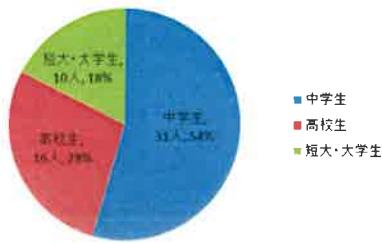
合計 173件（うち15件中止）

多くの施設、団体に受け入れていただきましたが、日程の関係上コーディネートできない部分もありました。

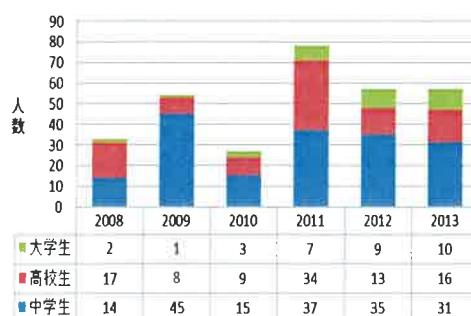
今年度は173件（うち15件中止）の活動が行われました。夏休みという学生にとって貴重な時間にこれだけ多くの体験があったことは、とてもうれしく思います。学生たちにとって、大きな成長の糧になりました。

また、一つの講座に申し込むことで、これだけ多くの施設に行けることは大きな魅力です。学生が自分で考えて選んだ活動先では、積極的に活動ができたと思います。ボラリーグ☆こうほくでの体験を活かして、いろいろなことに挑戦していってもらいたいです。

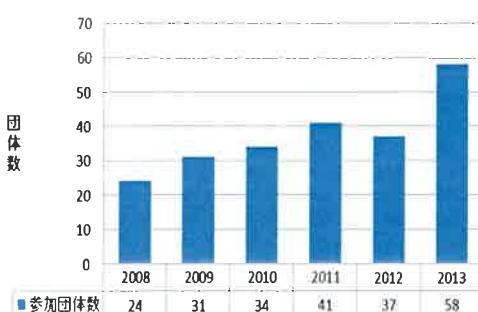
# 参加学生の割合・推移



## 参加学生の推移



## 参加団体数の推移



## 参加学生割合

- 中学生が5割、続いて高校生が3割弱、中高生を合わせて参加者の約8割を占める。部活動、宿題など忙しい中でもボランティアをしたいという学生がいる。
- 大学生の多くは教育、保育、福祉を専攻している学生で、参加している中学生にとって、大学生と一緒に活動することにより安心して活動できている場面が見られた。

## なぜ参加しましたか？（複数回答可）

- 6割の学生が「子どもや人と関わりたい」「将来のため」「以前も参加して」「楽しそう」という自発的な参加となっている。人と関わることが好きな学生にとって、とてもよい機会になっている。
- 「将来のため」が2割を占めており、学生にとって将来を考えるよい機会になっている。
- 宿題で参加した学生や友達、親に誘われて参加している学生があり、学生にとって参加しやすいものになっている。

## この活動をどこで知りましたか？（複数回答可）

- 「以前参加した人」「友達に誘われて」の参加が4割を超えていた。新しい場所での活動は緊張を伴うため、1度経験をした場所や友達と一緒に活動できることで、学生にとって活動しやすくなっている。
- 「チラシを見た」「学校で知った」「親から知った」の参加が4割を超えた。学校でチラシを配っていただいているため、学生、保護者の目に触れる機会となり、活動に興味をもち参加している学生がいる。

## 参加学生の推移（2008年度～2013年度）

- ボラリーグの参加学生は毎年中学生が最も人数が多く、次いで高校生、大学生が続く。中高生は学校でチラシが配布されているが、大学生は自分で見つけなければ参加することが難しく、参加人数は少なくなっている。
- 2011年が最も多く、78名の参加があり、今年は57名の参加があった。
- 中学生が高校生、高校生が大学生になり再び参加している姿もみられ、学生たちの戻ってこられる場所になっている。

## 参加団体の推移（2008年度～2013年度）

- 参加団体は今年58団体になり過去最多となった。多種多彩な団体に受け入れていただけるようになったことで、学生側の選択の幅が増え、日程、距離、活動内容などから参加団体を選ぶことができるようになっている。複数回参加している学生は、一度活動したことがある団体に行くことができる。
- 港北区のサロンなどの数が毎年増えており、そういった団体に受け入れていただけるため毎年参加団体の数を増やすことができている。

## ボラリーグ☆こうほく オリエンテーション(参加人数 13日 12人、14日 12人)

～7月13日、14日 at 港北区社会福祉協議会～

### 名札を作ろう！！とその前に…緊張をほぐそう

はじめに学生が子どもの頃のことを思い出すために、手遊びをしました。  
緊張と恥ずかしさで、思いっきりはできなかっただけど、いつか使う機会があるかも！？  
手遊びのあとは、名札づくり。集中して時間も忘れ、一生懸命作っていました。  
みんな工夫がたくさんあってかわいい名札を作りました。  
活動先ではぜひつけてみてね！！



### 保育園の話（大曾根保育園 竹林地園長先生より）

保育園について、「保育とは」を教えていただきました。  
また、子どもの作った作品を見ての年齢当てクイズでは、  
子どもっていろんな世界が見えてるんだなあと実感しつつ  
保育園での子どもの姿を聞いていました。  
学生は先生の話を聞いて子どもの世界と保育園の様子がわかり  
活動が楽しみになってきました。



### 子育てサロン、公園遊び、ひろばの話（どろっぷ 山口さんより）

今まで知らなかった子育てサロン。親と子どもが一緒に来るところだということを  
知り少し緊張…優しそうなお母さん、お父さんの姿、楽しそうな子どもの姿を見て  
みんなも自然と笑顔になっていました。



### 高齢者施設の話（港北区社会福祉協議会 西澤さんより）

地域ケアプラザの活動や1日の流れの紹介。よくわからない部分が多く  
不安を抱えていた学生もどんなことがあるのか想像ができたみたい。実際に  
体験してみていろんなことを感じてね。  
3つの活動先の話を集中して聞いて頑張りました！！



### 車椅子体験

2人1組になって車椅子体験！初めて会った子と押す側、乗る側を  
体験することで会話が増え、自然と仲良くなりました。段差や、坂道では  
力がすごく必要で一生懸命力を入れて押し大変なことを実感しました。  
押される側は不安な気持ち…この気持ちを体験できたことは宝物！  
車椅子を押す機会があったら活かせるね！

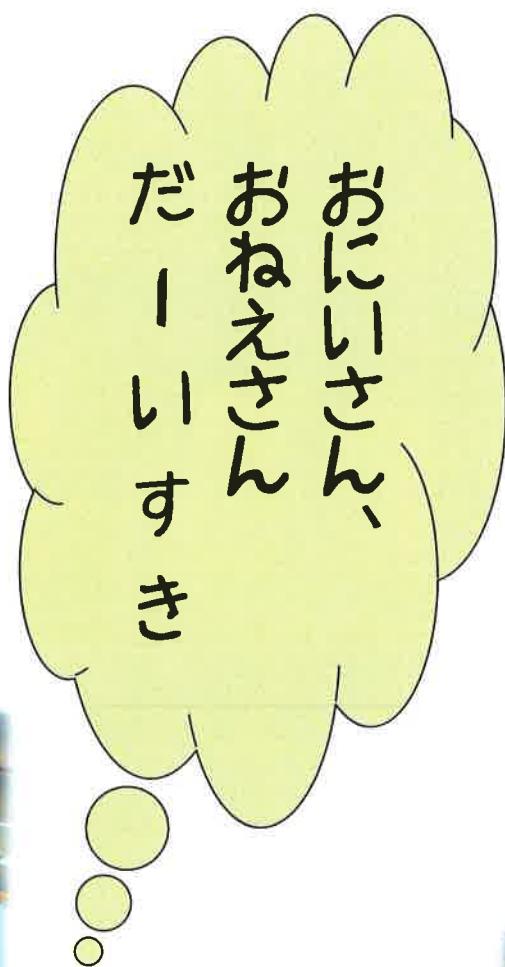
オリエンテーションで施設のことがわかり、不安が薄れたみたい。名札も作ったし、子どもの遊ぶ様子などのお話を聞いたから、活動が楽しみになったかな。ドキドキ、わくわくの気持ちのままオリエンテーションが終わりました！

さて、夏休みの思い出に、ボランティア活動のスタート！！

# ☆みんなの活動☆



新しい自分  
発見！？



たいへんだっこ！？



不安のだっこ



うれしいだっこ

# ～夏休みの思い出～

8月23日 交流会 at 港北区社会福祉協議会（参加人数6人）

## 活動を思い出そう！！

さて、ボラリーグの始めの方に活動した人は、もう一ヶ月が過ぎました。  
すっかり忘れてしまった人もいるかな？そんなこともあろうと  
夏休みの活動を思い出すため、そして他の活動を知るために  
スライドショーをみました。自分の写真が流れると、笑顔になっている姿や  
思い出している姿がありました。夏休みにどんな活動があったか思い出せた人も、  
こんな活動があったのか驚いた人もいました。

そのあとは緊張しているけれど、活動をいっぱいはなしました！！  
活動を通して感じ、考えたからこそ話せることがたくさんありました。  
話しているうちに緊張がほぐれ、自然と自分の体験が話せるよう  
なり、時間を忘れて話し合いができました。

## 壁新聞を作ろう！！

さて、活動を思い出したところで壁新聞にしてみよう！  
紙を自分の好きな形に切ったり・折ったりして壁新聞をかざっていました。  
みんな活動中に覚えた技術があり、スタッフを驚かせました！  
今年はカラフルで、立体的な壁新聞ができました。  
壁新聞が終わると、修了証の授与があり、無事活動を修了しました。  
みんな活動してくれてありがとう！！



# 10月30日 受入れ団体交流会

（参加団体：あいあい・おひさまたんけんたい・すくすくハウス・ツチノネット・花の輪クラブ・まめのきひろば・びーのびーの・どろっぶ）

## 自己紹介

自己紹介をしました。普段関わりがなかった他の団体と情報交換、交流をすることができました。受入れ団体の学生への思  
いや感じしたことなどを聞くことができ来年度に向けて様々な目標ができました。

## ボラリーグ☆こうほく振り返り！

～学生を受け入れてみて～

- 去年ボラリーグに参加してくれた学生だったので子どもと遊ぶことに慣れていて助かった。
- 公園遊びなので、一人でも見守ってくれる人が来てくれるとなてもうれしい。
- よく遊べる子どもが多いので、学生さんを待っている。来年からは、学生さんが来る日をチラシに載せたい。
- すごく忙しい日だったので準備～片付けまで手伝ってくれて助かるが声をかけられず、何もしてあげられなかった。
- 若い力がもらえてうれしい。



～学生の雰囲気～

- 初めて来た中学生が小さい子とのかかわり方がわからず、前半動けずにいたけれど、  
後半でスタッフが「こうしてくれる？」と声をかけると一緒に遊べていた。
- あと1、2日あれば学生も緊張せずに楽しく活動できたと思う。



～これからへの目標～

「初めてボランティアにきた学生に対する声掛けがもっとできれば」という声がありました。そのため、初めてで固まってしまう学生に声掛けをし、学生の良さを出していきたい。また、ボラリーグ活動を通して、地域の活動を知ってもらえればとい  
う声もありました。

# ボラリーグ☆こうほく感想

保育園



最初はドキドキでしたがすぐに子どもたちと仲良くなれました。先生の仕事の大変さも少し実感できました。卒園した保育園で初めてボランティアの体験ができとてもうれしかったです。また、僕の原点である保育園でたくさんの子どもたち、先生と触れ合いたいです。ありがとうございました。

(中学2年 男性)

卒園児である1くんが保育士という職業に興味を持ってくれて、とても嬉しく思っています。年長クラスに入つてもうたのでお兄さん先生にダイナミックに遊んでもらえて子どもたちも喜んでいました。またこのような機会があったらぜひ来てください。



子育てサロン



以前経験したことがあったけれど、子どもたちそれぞれの性格というものが違ったので、またあたらしい経験ができたと思います。子どもたちがよって来て遊んでくれるのには本当に助かりました。ですが助かっただけでなく、「自分から遊べるようにならないと」という思いもしました。まだまだ消極的な部分が出てしまっていたのが情けなかったです。まだ、他の施設に行くので自分の力を最大限に発揮できるようにしたいです。迷惑をおかけすることもあったと思いますが、お忙しい中受け入れてください、本当にありがとうございました。(中学3年 男性)



お疲れ様でした。おおきくなあれさんさんキッズは月1回ペースで行っているため私もなかなかスタートからパワー全開とはいきず、子どもの名前を呼んでみたい髪型洋服など「かわいい、かっこいい」とほめたいして子どもたちとの距離を縮めたいしています。難しいよね。いろいろなボランティア経験を通して慣れてていきます。がんばれ！

地域ケアプラザ



3日間ボランティアさせていただき、利用者の方と楽しみながら過ごさせていただきました。初日に比べて2、3日目と自分なりに積極的に話しかけることができたと思います。しかし、仲良くなった利用者の方と少し言葉づかいに気をつけなければいけなかったと思いました。

(大学1年 女性)

ご利用者の話をしっかり聞くことができていたように思います。慣れてきた際のご利用者さんとの距離感(言葉遣いや姿勢を含む)に注意をしていただければ、ボランティアとしての活動はということはありません。ご利用者もとても楽しそうでした。今回は本当にありがとうございました。



## インターン感想

今年多くの方に参加していただきありがとうございます。今年のボラリーグはいろいろな変化がありました。それは、申込用紙の変更、活動期間の延長、オリエンテーション日程の増加、の変化です。この3つの変化には、よりよい活動をしてもらいたいという気持ちがあります。3つの変化によって学生がどのように感じ、よりよい活動ができたのかはわかりません。しかし学生たちと子どもたちのとても良い笑顔を活動中に何度も見ることができ、意味があったのかなと感じました。また笑顔を見る中でいろいろな人にこの活動を知ってもらいたいと感じました。活動後の交流会では、スライドショーを流し、夏休みを思い出してもらい、振り返ってもらうことができました。学生がそれぞれの場所でたくさんの活動をしているのを聞くと、行ってみたいと感じ、それだけ魅力的な体験をしているのだと知りました。

昨年は初めてのインターン活動でわからないことが多くありました。今年は昨年の経験があるため精神的な余裕がありこのようなチャレンジをすることができました。去年はただ、過去のものをまねて作るだけでも精一杯だったので、うれしさと楽しさを感じました。

いろいろなことにチャレンジするために多くの方々に助けていただきました。また来年も助けていただくことになりますがよろしくお願ひします。

インターン 鈴木寛幸

### ～ボラリーグ☆こうほくを支えるもの～

- 中学生、高校生の参加人数が多いのは、学校でチラシが配布されているからである。学校を通して配っていただくことで、多くの生徒の目に触れることができる。それに比べ大学生は、学校を通しての配布がないため、自分で探さなければ目にはすることは難しい。そのため、中学生が一番多く、大学生が少なくなっている。しかし、大学生は自分で見つけて来ているため、将来のためなど高い意識をもっての参加がほとんどである。こういった大学生と中学生、高校生が触れ合うことは、両者にとって得るものが多く、活動をより有意義なものとしている。
- こういったボランティア活動に「友達や親に誘われて」、「宿題のため」と初めて参加する学生がいる。そういった学生にとって事前研修があるため安心して参加することができるようになっている。また、毎年参加するベテランの学生の姿や過去に参加していた学生が再び参加するなど、様々な学生にとって参加しやすく、再び活動してみたいと感じる活動となっている。さらに、1度参加した学生が友達を誘って参加するなど、人と人とのつながりがボラリーグを支えている。そして、経験した人、友達と一緒に活動することで学生にとってより参加しやすい環境が出来ている。



ボラリーグ

### 学生の皆さんへ

暑い中本当にありがとうございました。ボラリーグはどうでしたか？いつもとは一味違う夏休みを体験できました。少しでも興味を持ったり楽しいと思ったら来年も参加して下さい。みなさんがまた来てくれるのを楽しみに待っています。

作成：鈴木寛幸／イラスト：田口亜佑美 二人ともインターン大学生です

# 来年の夏なんて待てられない、ボランティアも続々たい皆さんへ

下記に連絡をください。またボランティアをすることができます！！待っています。

☆港北区社会福祉協議会(担当\*西澤)

TEL: 045-547-2324

FAX: 045-531-9561

<http://www.kouhoku-shakyo.jp/>

☆港北区地域子育て支援拠点どろっぷ(担当\*山口)

(ボラリーグ☆こうほく 事務局)

TEL: 045-540-7420

FAX: 045-540-7421

<http://www.kohoku-drop.com>